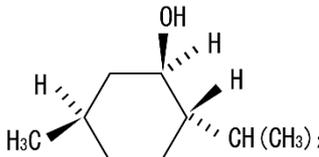


ドラッグインフォメーション

2023年6月改訂

販売名	l-メントール「コザカイ・M」		製造販売元	小堺製薬株式会社	
局方品	日本薬局方 l-メントール				
洋名	l-Menthol		発売年月	1949年8月	
一般名	l-メントール		薬価収載年月	1950年10月	
剤形			薬価	1g 20.40	健保適用
規制区分	普通薬		日本標準商品分類番号	877149	
厚生労働省薬価基準 収載医薬品コード	7149004X1060		YJコード	7149004X1060	
構造式	<p>分子式：C<sub>10</sub>H<sub>20</sub>O 分子量：156.27</p>  <p>(1<i>R</i>,2<i>S</i>,5<i>R</i>)-5-Methyl-2-(1-Methylethyl)cyclohexanol</p>		性状	<p>本剤は無色の結晶で、特異でそう快な芳香があり、味は初め舌をやくよう で、後に清涼となる。 本剤はエタノール(95)又はジエチル エーテルに極めて溶けやすく、水に 極めて溶けにくい。 本剤は室温で徐々に昇華する。</p>	
組成	本剤 1g 中、日局 l-メントール 1g を含有する。(l-メントール (C <sub>10</sub> H <sub>20</sub> O) 98.0%以上)				
効能 効果	芳香・矯臭・矯味の目的で調剤に用いる。				
用法 用量	芳香・矯臭・矯味の目的で調剤に用いる。				
使用 上の 注意	外用時過度の発赤、熱感があり、この解消が遅い時には使用を中止すること。				
薬理 作用	本剤は初め局所を刺激し、熱感、発赤、疼痛などを起こすが、次いで知覚を鈍麻する。このため鎮痛・制痒作用を示す。殺菌・防腐作用がある。少量を内服すると胃粘膜を軽く刺激すると共に、又はその芳香、清涼味により反射的に消化管の運動、分泌、吸収などの諸機能を亢進する。胃粘膜感覚を鈍麻して鎮痛、鎮吐作用を現す。				
取扱 上の 注意	貯法：気密容器 保存条件：室温保存 使用期限：ラベルに記載				
備 考	包装単位：25g	文献  請求先	吉田製薬株式会社 学術部 東京都中野区中央5-1-10 TEL:03-3381-2004		